

今治市大島・吉海バラ公園



広報誌

Vol.6

発行日 2007.7

ほっと笑媛

愛媛県グループホーム連絡協議会

電話:089-989-2550 FAX:089-989-2557

〒790-0056 松山市土居田町23-5-2F

E-mail: ehime.gh@aiores.ocn.ne.jp

特集1 平成19年4月25日 研修会
『地域密着型サービス評価を活かそう』

特集2 防火安全対策についてのアンケート結果

平成19年4月25日(水)に、テクノプラザ愛媛にて、愛媛県グループホーム連絡協議会の平成19年度通常総会及び行政説明並びに地域密着型サービス評価研修会が開催されました。

総会出席事業者総数は143名(内、委任状56事業所)、また、行政説明および研修会には259名が参加(会員188名、非会員12名、自治体34名、その他25名)し、熱心に論議が行われました。

平成19年度 組織図

県内グループホームの紹介

特集 1 平成19年4月25日 研修会 『地域密着型サービス評価を活かそう』

平成19年度 通常総会が行われた後、認知症介護研究・研修東京センター 評価推進プロジェクトの平林景子氏を講師にお招きし、愛媛県内のグループホーム代表者5名を発言者に、研修会『地域密着型サービス評価を活かそう』が行われました。その話し合いの内容、各グループホームで実際にどんな取り組みをしているか等についてテーマ毎に抜粋し、以下に掲載します。

講 師： 認知症介護研究・研修東京センター
評価推進プロジェクト 平林 景子 氏

発言者： （東予ブロック）むつみの家 松島 武子 氏
 フルーツの家 奥山 博文 氏
 （中予ブロック）アショカ 上岡 清香 氏
 梅本の里 植村 雪 氏
 （南予ブロック）アクティブライフ松柏 簗島 美保 氏



● 地域及び家族との交流 ●

【地域との交流～運営推進会議を通して～】

- ★ 自治会に加入し、公民館行事に参加したり近隣中学校を訪問したりして、交流がもて始めています。また、地域外人やボランティアの方々、和尚さん等がホームに来て交流を持っています。ホームで育てた花を公民館へ寄付する等、ホーム側からも、何かできることを地域へ還元していくようにしています。（松柏・簗島氏）
- ★ 地域の方をホーム側の大きな行事に招いてきましたが、運営推進会議を活用して、ホームからも老人会や地域サロンに参加するようになりました。（梅本の里・植村氏）
- ★ 運営推進会議で出たご家族からの意見を取り上げて、改善していっています。例えば、行事が分かりにくいという点に関しては、掲示板に行事を掲載する等して対応しています。（フルーツの家・奥山氏）

【家族との交流】

- ★ 健康状態や金銭管理については、随時ご報告しています。ただ、ご家族によっては、もっと情報を知らせて欲しいという方もおいでしますので、職員の変更等については、積極的に開示しています。（むつみの家・松島氏）
- ★ 外部評価時の家族アンケートによると、同じ事業所でも家族間で情報開示に対する受け止め方には違いが見られます。その理由として、知りたい内容が、知りたい頻度で来ていないことがあげられるのではないのでしょうか。（平林氏）

● 災害対策 ●

- ★ 毎月、日を決めて当日の出勤者だけで避難訓練をしているグループホームがあります。3年くらい繰り返していると、3分程度で避難できるようになったそうです。避難訓練をイベント的にするのではなく、日頃の中から実践につなげて欲しいと思います。（平林氏）

●重度化や終末期に向けた指針・支援●

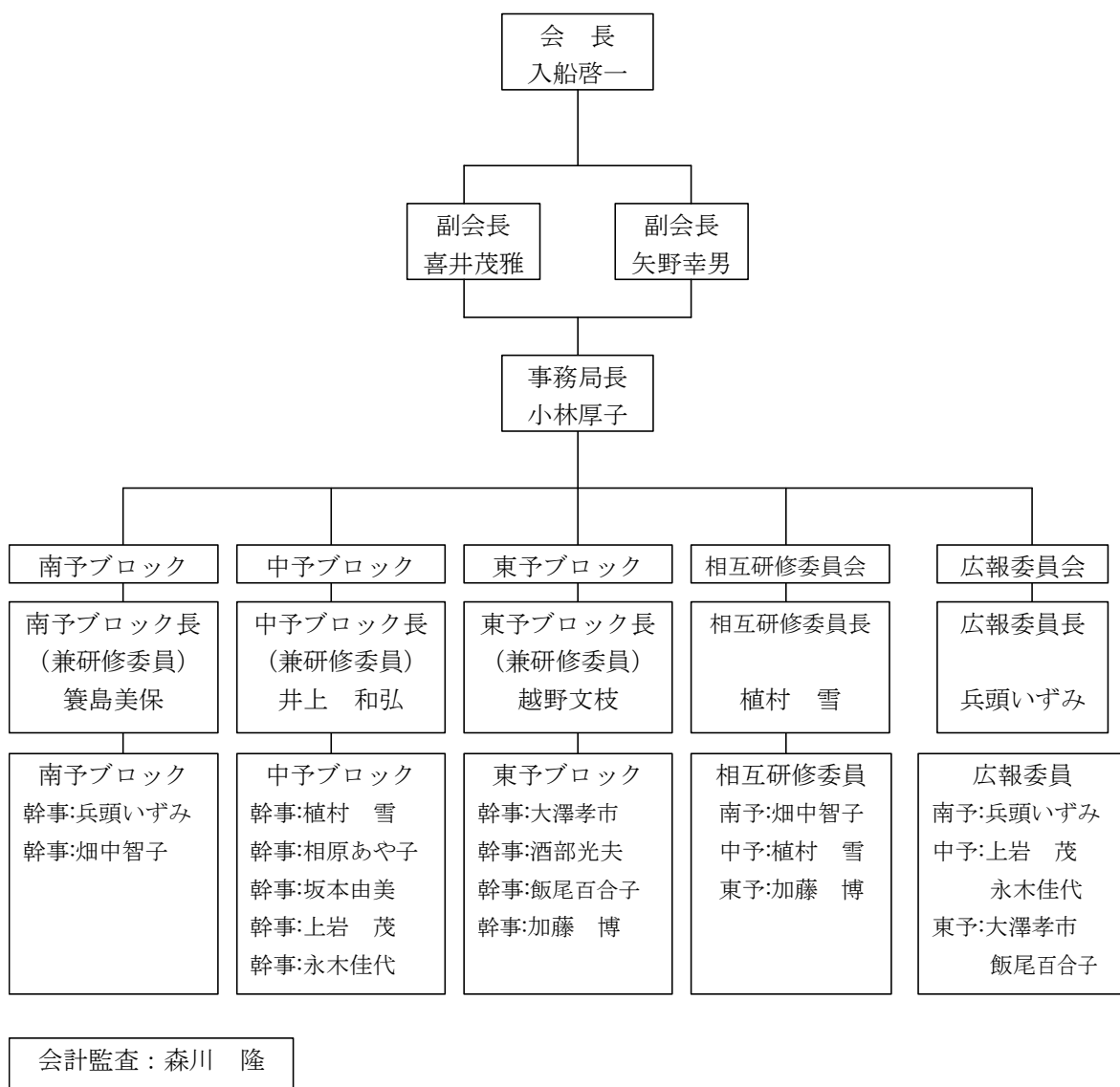
- ★ グループホームも開設から6年経ち、看取りは4例（医療加算後は1例）ありました。初め2例くらいは、職員の構えが大きかったように思います。職員の不安も大きかったので、ナースの指導や、勉強会を実施して不安を取り除くようにしていきました。
また、できないことを家族にきちんと伝えて理解しあっていくことが大切だと思います。死に焦点を当てず、死をむかえるまでどう過ごしていただくかに焦点を当てて、その人がしたい（したかった）事をどういう形で支援していくかを考えて対応しました。（梅本の里・植村氏）

サービス評価について

- ★ 外部評価を受けて、「できていることに安心するのではなく、できているけど、それ以上のものを目指してください」と調査員に言われた一言にハッとしたこともあります。また、実際の外部調査では時間がないかもしれませんが、調査員には、ホームの家族とのかかわりや雰囲気をもっと見て、聞いて欲しいと思います。（松柏・箕島氏）
- ★ 日常は、ケアに追われているので自己評価することは立ち止まって考える良い機会になっています。一方で、評価調査員によって「できる—できない」に着目されている人もいるように感じました。この項目がなぜあるのかを一緒に考えていける調査員であって欲しいと思います。（梅本の里・植村氏）
- ★ 普段何気なくしていることも調査員から見ると不自然だという指摘を受けることもあり、そのことは自分なりの気づきにつながっています。（フルーツの家・奥山氏）
- ★ 外部評価に関しては、ホームの質の向上にもつながりますが、一方で、1日の短い時間の中でホームの何が見られるんだろうと思うこともあります。また、自分のホームを良く見てもらいたいという思いが自然と出るため、自己評価の文面では言葉を選んでしまうこともあるのが本音です。（むつみの家・松島氏）
- ★ 全員が自己評価を実施し、全員が評価を読んで、改善点を個々に考えてもらっています。ただ、文書の理解が難しく、どう書いたらいいのかわかりにくい職員もいるようです。毎年かかる料金を無駄にせず今後はどうつなげていくか、ホーム全体で共通の目標に向けて全職員が目線をあわせて進んでいくことが大切だと思っています。（アショカ・上岡氏）



愛媛県グループホーム連絡協議会 組織図



愛媛県グループホーム連絡協議会 三役紹介（4人）



特集2 防火安全対策についてのアンケート結果

今般、グループホームにおける防火安全対策として消防法施行令並びに同施行規則の改正案がまとめられているところですが、この点に関しては、各事業者の皆様も非常に関心をお持ちかと思えます。そこで、今回愛媛県グループホーム連絡協議会では、県内のグループホームの防火設備の実態と今回の法改正案についての反応を調査すべく、アンケートを実施しました。（回収率 77.8%：回答数 140 / アンケート発送時の会員グループホーム数 180）

まず、今回の改正案で全グループホームに設置が義務付けられることとなる自動火災報知器や火災通報装置については、やはり小規模なグループホーム（延べ床面積の小さいグループホーム群）ほど設置していない割合が大きいことがわかります。（右図Q1、Q2を参照）

また、防火管理責任者の選任についても、上記に同じでした。

消火器の設置については、無回答 1.4%を除く 98.6%のグループホームが設置していると回答されており、その平均設置本数は、延べ床面積 275㎡未満GH群が 2.3本、275㎡以上GH群が 4.9本、延べ床面積無回答群が 3.6本でした。

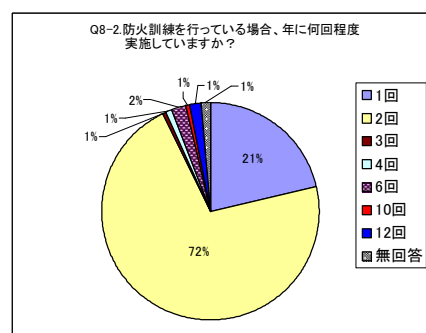
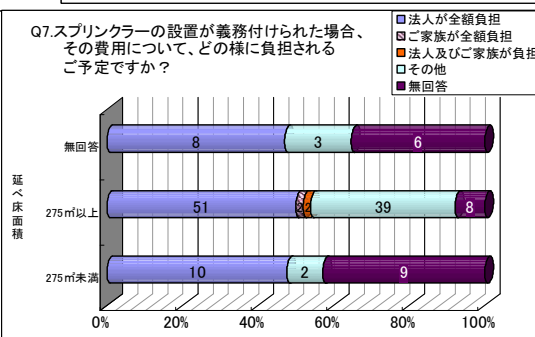
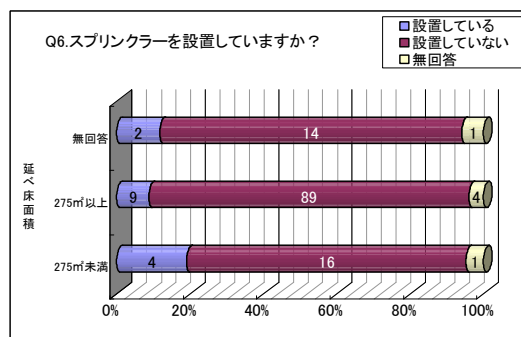
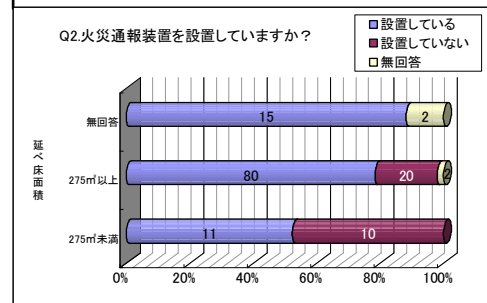
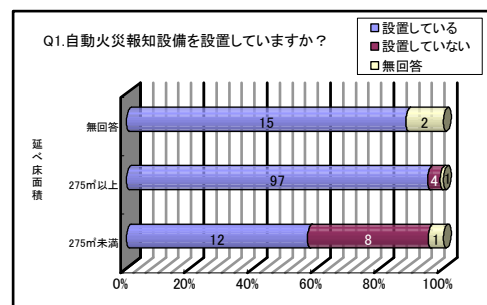
次に、簡易スプリンクラー設備に関しては、全体の 85%が未設置と、延べ床面積に関係なく未設置のグループホームがほとんどを占めているのが現状です。（下図Q6参照）

また、スプリンクラー設置の費用負担に関しては、法人が全額負担する予定と回答した

GHが約半数であり、残り 47%以上がその他及び無回答で、その中には「不明、未定」としている例も少なくなく、依然としてどの様に対応していくか苦慮している各事業者の姿が伺えました。（Q7参照）

防火訓練については（右図Q8-2参照）、年2回行っているグループホームが最も多く 71.3%、ついで年1回が 21.3%で、全体の約 93%を占めています。少数例ではあるものの、一番多い所では年12回実施しているというホームも2件ありました。

最後に、警備保障会社と契約しているかという設問に対しては、全体の 71.4%が契約しておらず、契約していると回答したのは 25.7%にとどまっていました。



以上が、今回行ったアンケート調査結果の概要になります。

なお、ここには書ききれないほど今回の改正案についてはご意見をいただいておりますので、アンケート詳細及びご意見等につきましては、別紙にまとめて報告させていただきたいと思えます。ご協力ありがとうございます。

県内グループホームの紹介



- ① つばさ (松山市)
- ② やすらぎの家 (大洲市)
- ③ はなの家 (松山市)
- ④ 愛松園 (松山市)

- ⑤ クレセント堀江 (松山市)
- ⑥ さくら (鬼北町)
- ⑦ つばきの里 (松山市)
- ⑧ しらさぎ (松山市)
- ⑨ どんぐり (四国中央市)
- ⑩ 薬師谷マナー (宇和島市)
- ⑪ はまゆう堀江 (松山市)
- ⑫ なぎさ (松山市)
- ⑬ 「やすらぎ」 (四国中央市)
- ⑭ 風花 (松山市)
- ⑮ 多賀の里 (西条市)
- ⑯ 恵須栄 (西条市)
- ⑰ あんじゅ (松山市)

① つばさ (松山市)

2ユニット 18名



私どもつばさでは、少しでも気持ちのよい環境の中で生活していただきたいと思ひまして、お庭にはお花、野菜などを植え、利用者の皆様と一緒に手入れを行っています。

目指すところはちょっと大きい家でして周囲にとけ込み違和感なく昔からそこにあった様に存在する事です。

お気軽におこし下さい。



有限会社 幸心 〒791-8012 松山市姫原3丁目3-7
電話:089-917-7770 FAX:089-925-7776

② やすらぎの家 (大洲市)

2ユニット 18名

認知症になっても、「自分らしく、人間らしく」生きたいものと誰しも願ひます。グループホーム「やすらぎの家」では、地域とのつながりを大切に、一軒の家の家庭的な雰囲気の下で料理・団らん・花作りなどの普通の日常生活ができるよう、入居者を中心にお手伝いをしています。

理念「うるおいのある生活を共に」をモットーにやすらぎと笑顔のある日々が送れる共同生活の家になることを目指して開設した木造平屋の家です。

医療法人浦岡医院 〒795-0013 大洲市西大洲甲525
電話&FAX:0893-24-5855

③ はなの家（松山市） 3ユニット 27名

松山市の中心街に位置し、3ユニットで開設5年目です。買物や外食に行ったり、交通の便も良く、家族の方の面会も多いです。同敷地内には母体である河田外科・脳神経外科があり、緊急時の対応をはじめ、週1回の往診で、健康管理にも気をつけています。毎年5月には「はなまつり」としてバザーを行い、地域の方や家族の方との交流を



はかっています。

また味酒小学校とは、クラブを通して子供達の訪問があります。利用者の皆さん、家族の方が安心していただけるよう日々努力をしています。

創実会

〒791-8021 松山市六軒家町3-19

電話:089-924-1711 FAX:089-924-1524

④ 愛松園（松山市） 2ユニット 18名

松山市の中心部に位置するグループホームです。

お城や道後に近く、近所にはNTT病院や松山東署などがあり、典型的な都市型グループホームです。

利用者一人ひとりを尊重するという姿勢を大切にしています。居室もその人に合うように畳部屋にしたり、ベッドを作成したりしています。食堂のテーブルも利用者に合わせた高さの手作りです。

スタッフは、毎日喜怒哀楽を共にしながら、暮らしています。お近くに来られた際は是非お立ち寄り下さい。

テルウェル 西日本㈱ 〒790-0802 松山市喜与町1-8-4
電話:089-934-3700 FAX:089-934-6050

⑤ クレセント堀江（松山市） 1ユニット 9名

クレセント堀江は、堀江海岸にあり目の前が海という環境の中 潮風を感じながら生活しています。

1ユニットのため家庭的で笑顔あふれる毎日を送っています。また、地域にむけての活動も積極的に行っています。

同じ系列のホームの方との活動もしながら交流を深めて楽しくくらししています。

これからも入居者さん、ご家族の方が安心して生活していただけるよう支援していきたいと思ひます。お気軽にお立ち寄り下さい。

株式会社 ユニケア 〒799-2651 松山市堀江町844-6
電話&FAX: 089-978-2899

⑥ さくら (鬼北町)

2ユニット 18名

グループホーム“さくら”は緑と清流の町鬼北町にあります。私達スタッフは、「その人らしく」をモットーに「笑顔と思いやり」を大切に気づきのケアに取り組んでいます。また利用者様、御家族、地域社会をつなぐ掛け橋になりたいと思います。

吉田興産 有限会社

〒798-1363

北宇和郡鬼北町大字内深田1067番地2

電話:0895-45-0125

FAX:0895-20-6100



⑦ つばきの里 (松山市)

2ユニット 18名



グループホームつばきの里は医療と介護の連携をもとに、入居者の方が元気で安心して暮らせるグループホームを目指しています。

リビングでは明るい雰囲気の中で歌を歌ったりテレビを見たり、洗濯物をたたんだりして入居者の方は、のんびりと落ち着いた生活を送られています。また、家族の方にも参加していただいて、季節毎の行事も開催しており、家族とのコミュニケーションも大切にしています。

医療法人 椿クリニック

〒790-0942 松山市古川北1丁目25番24号

電話:089-969-1117 FAX:089-969-1119

⑧ しらさぎ (松山市)

2ユニット 18名

グループホームしらさぎは、医療法人 博愛会が平成14年9月に開設しました。「自分らしく」を運営理念に基づき、御利用者様の現在・過去 家族環境を十分に理解し、その人らしく生活できる場を提供できるよう職員一同努力しております。また、健康管理については、看護職員を配置し日々の状況を把握し協力医とも密接な連携をとっています。

医療法人 博愛会

〒791-8076 松山市会津町1-19

電話:089-951-7246 FAX:089-951-7247



⑨ どんぐり（四国中央市）

3ユニット 26名



「どんぐり」は、四国中央市のほぼ中心部に位置し、山と海を眺めて暮せる、心和む恵まれた場所にあります。「自分らしく過ごす楽しい暮らし」を理念に掲げ、一人一人に合ったケアやレク、リハビリが提供出来るように心がけています。大正琴、銭太鼓、お手玉、詩吟、陶芸、俳句、将棋、映画上映、紙芝居等、多種多様なレクの中で、自分に合ったレクを楽しんでいます。初体験のものも、職員と一緒にチャレンジして出来た時の喜びは人一倍！そんな喜びや楽しみを職員と一緒に共感し合える関係作りに努めています。

医療法人社団 栗整形外科病院

〒799-0422 四国中央市中之庄町393-1

電話:0896-24-4168 FAX:0896-24-4167

⑩ 薬師谷マナー（宇和島市） 2ユニット 18名



四季折々の自然に囲まれた山間の里薬師谷にあるグループホームです。開設して4年が過ぎました。日々、入居者の方の笑顔や笑い声が聞こえる暖かいホームを目指しています。

近くにお越しの節はぜひお寄り下さい。



医療法人 三善会 〒798-0076 宇和島市川内甲2101番地

電話:0895-20-3833 FAX:0895-20-3123

⑪ はまゆう堀江（松山市） 1ユニット 9名

グループホームはまゆう堀江は閑静な住宅街にあります。我が家では家庭的な雰囲気になれながら地域老人会に加入して地域の一員として行事に参加したり奉仕活動しながら地域の方々と交流を深めています。戸外には菜園花壇があり、入居者と共に野菜作り収穫を楽しんだり新鮮な野菜にて料理をしたり四季を体感しています。秋には吹き抜け構造のモダンな広々と明るいきりびんぐにて御神輿等地域連携が図れた安心と快適な環境を提供している暖かわが家です。



(有)ケアサービス はまゆう

〒799-2652 松山市福角町甲200-1

電話&FAX:089-978-4521

⑫ なぎさ（松山市）

2ユニット 18名



～ 鹿島神社に初詣 ～

一歩西へ出れば潮の香りと海岸に沿った遊歩道、海を眺めながらの散歩は自然に足が進みます。目の前には鹿島、このような環境に位置するのが「なぎさ」です。「穏やかな環境と安全・安心の確保」をめざして地域との関係を深めると共に家族会合同の行事を行うなど楽しい時間を過ごしています。お気軽にお立ち寄り下さい。

社会福祉法人 北条福祉協会

〒799-2430 松山市北条辻1170-22

電話:089-992-0888 FAX:089-993-9137

⑬ 「やすらぎ」（四国中央市）

1ユニット 9名

平成14年4月開設以来『利用者さまやご家族の笑顔と安心を求めて』を理念に家庭的な雰囲気の中、利用者さまの尊厳を大切に「いつも一緒・楽しく・ゆっくりと」を心がけています。利用者さまの個性を理解し一人ひとりの願いを叶えられるよう、気づきを大切に、互いを認め合い、笑顔のたえないホームを目指しています。

又、病院が隣接されており、緊急時も安心して過ごして頂けます。

医療法人 明生会

〒799-0111 四国中央市金生町下分1243-1

電話:0896-58-5803 FAX:0896-58-5872



⑭ 風花（松山市）

2ユニット 18名



前方に雄大な山々を眺めながら、田園に囲まれ庭には季節の花々野菜が元気に育ち、中では思い思いの場所でゆったり過ごされ、できる事は自分で、又お互い助け合ったり、支え合って暮し、お花見、運動会、夏祭りなど家族や地域の方々と共に楽しんでいます。私達は、笑顔たやさず御利用者の思いに寄り添いしっかり耳を傾け見守る姿勢を大切にしています。

特定非営利活動法人 風花

〒791-1102 松山市来住町1057-1

電話:089-990-3377 FAX:089-990-3378

⑮ 多賀の里(西条市) 3ユニット 27名

「きざえもんたぬき」(伊予の3狸)で有名な大気味神社の南側の閑静な住宅地に建っています。青い屋根が目印です。

利用者の方々と職員は地域の奉仕作業や行事に積極的に参加しています。地域の方もいつも顔を覗かせてくれます。またホームでは内職も行っています。利用者様が得たお金を利用者様自身で決めて外食や遊びに行っています。



一度多賀の里の囲炉裏にあたりにきませんか。

犬のアイ子と猫のミータもお待ちしています。



株式会社 ジェイコム
〒799-1354 西条市北条231番1
電話:0898-65-6662
FAX:0898-65-6663

⑯ 恵須栄(西条市) 3ユニット 27名

旧東予市の山川の囲まれた閑静な住宅地の一角にホームがあります。開設6年目で3ユニットを設置し、「笑顔満開で穏やかに円満な日々をいきいきと過ごせる場所」作りを理念として、皆の明るい笑顔と笑いの絶えない楽しいホームです。

今年3月には認知症デイも開設し地域の福祉活動の拠点として前向きに取り組んでいます。今後も認知症高齢者への理解と支援を地域へ働き掛け、入居者にとって住み良い環境作りに精一杯努力して行きたいと思っています。

(有)エスエイサービス
〒799-1312 西条市大野330番地3
電話:0898-66-0898 FAX:0898-66-1198

⑰ あんじゅ(松山市) 3ユニット 27名

当施設は木造平屋建てで施設の周りには、田んぼや畑などがあり四季おりおりに季節を感じ静かな場所に建っています。

入居者の方も施設の周囲を散策されることもあります。

毎日入居者・職員が明るく楽しい生活を送っています。笑いのたえないあんじゅです。

これからも入居者の方やご家族様に満足していただける施設作りを行って行きたいと思っています。スタッフ一同協力して頑張りますので宜しくお願いします。

安寿会
〒791-8006 松山市安城寺町1429番地
電話:089-978-6855 FAX:089-978-6882

● 相互研修のお知らせ ●

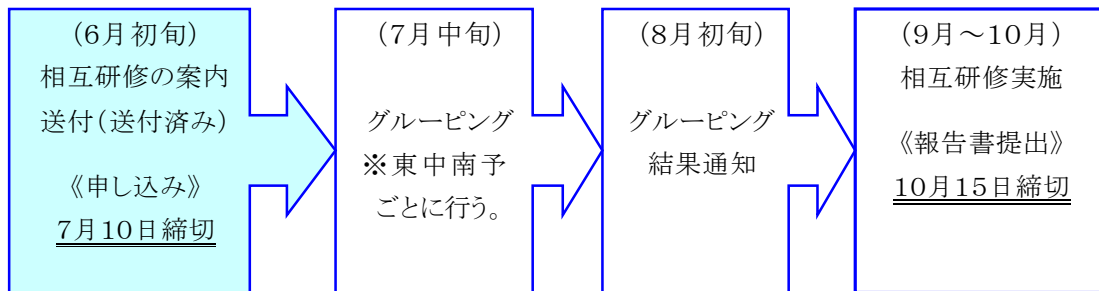
相互研修とは、グループホーム事業者同士がそれぞれのホームを相互に訪問し、“気づき”の視点を持って互いにサービスの水準の向上に努めていこうという目的で行われる研修です。

前年度も「相互評価事業」として1月～2月に実施しましたが、今年度はより充実した研修につながるよう、以下の点を変更して実施します。

- 【受講対象者】 実務者研修を受けていない、おおむね3年未満の介護者
- 【グルーピング】 2事業所もしくは3事業所(前年度は3事業所でのグルーピングのみ)
- 【実施期間】 9月～10月実施(風邪等が流行る冬場を避けて実施)

※ なお、前年度の評価シートは漠然とした質問形式で分かりにくいという意見が多かった為、今年度からは対象者を経験の浅い職員に限定し、センター方式の暮らしのシートを活用して訪問時のチェック項目を作成、報告書を分かりやすく見直しています。

【スケジュール】



● 広報からのお知らせ ●

平成19年度から、『ほっと笑媛』は、年2回の発行に変更させていただいております。

今回より、ページ数を増やして12ページとなり、「県内グループホームの紹介」も17施設も一度にご紹介出来るようになりました。そして、もうすぐ待ちに待った愛媛県グループホーム連絡協議会のホームページも立ち上がる予定です。

今後は、この「広報誌」と「ホームページ」の2本立てで、会員の皆様のお役に立てる情報提供を行ってまいりますので、ご期待ください。

◆◇◆編集後記◆◇◆

今回の特集では、グループホームの「防火対策」について取り上げております。会員の皆様にはお忙しいところ、アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございます。アンケート集計の結果、各会員の皆様の防火意識は高いものの、設備に関しては、不十分なところもあるという結果でした。特にスプリンクラーの設置に関しては、多額の資金が必要となるため、今後の消防法の改正や助成金の有無などの動向を見ながら対応していくと答えられた会員さんが多く見受けられました。健全な運営を行っているグループホームを守る、法の改正を望みます。